

令和7年度当初予算(一般会計)のポイント

予算全体の姿

◆令和7年度当初予算(一般会計)の規模は、
対前年度比 10.6%の増で、総額 607億5,300万円

(単位: 千円)

R7	R6
当初 a	当初 b
60,753,000	54,949,000
a-b	
予算比	5,804,000
伸率	10.6%

市税の状況

◆令和7年度当初予算における市税収入は、
対前年度比 +16億円、10.5%の増で、総額 168億8,000万円

(単位: 千円・%)

	R7	R6	予算比	伸率	備考
個人市民税	6,232,000	5,344,000	888,000	16.6	定額減税の縮小による増
法人市民税	1,212,000	846,000	366,000	43.3	企業業績の堅調見込みによる増
固定資産税	6,799,902	6,508,883	291,019	4.5	R6評価替の見込差による増
軽自動車税	457,500	452,500	5,000	1.1	
市たばこ税	776,598	786,617	▲10,019	▲1.3	消費本数の減少による減
入湯税	21,000	20,000	1,000	5.0	入込客数の回復による増
都市計画税	1,381,000	1,322,000	59,000	4.5	R6評価替の見込差による増
計	16,880,000	15,280,000	1,600,000	10.5	

※令和6年度の実質的な市税の当初予算額 161億2,000万円

定額減税影響見込額 8億4,000万円(影響額は地方特例交付金で全額補填)

令和7年度の実質的な対前年比 +7億6,000万円、4.7%の増

地方交付税の状況

- ◆地方交付税は、対前年度比 ▲2,000万円、0.2%の減で、
総額 117億6,000万円
- ◆臨時財政対策債は、対前年度比 ▲1億円
令和7年度は発行予定なし

(単位: 千円・%)

区分	R7	R6	予算比	伸率
普通交付税	11,000,000	11,020,000	▲20,000	▲0.2
臨時財政対策債	－	100,000	▲100,000	皆減
小計	11,000,000	11,120,000	▲120,000	▲1.1
特別交付税	760,000	760,000	0	0.0
合計	11,760,000	11,880,000	▲120,000	▲1.0
※地方交付税	11,760,000	11,780,000	▲20,000	▲0.2

※ 国の状況

- ・地方交付税 18兆9,574億円（前年度比 +2,904億円、+1.6%）
- ・臨時財政対策債 なし（前年度比 ▲4,544億円、皆減）

地方交付税総額について前年度を0.3兆円上回る19兆円を確保。
臨時財政対策債は、平成13年度の制度創設以来、初めて新規発行額がゼロに。

市債の状況

- ◆市債発行は、対前年度比 +24億7,730万円、78.2%の増で、
総額 56億4,420万円

(単位: 千円・%)

区 分	R7	R6	予算比	伸率	構成比	
					R7	R6
臨時財政対策債	－	100,000	▲100,000	皆減	－	3.2
建設地方債	5,644,200	3,066,900	2,577,300	84.0	100.0	96.8
合計	5,644,200	3,166,900	2,477,300	78.2	100.0	100.0

義務的経費の状況

◆義務的経費は、対前年度比 +11億5,421万2千円、4.0%の増で、
総額 299億2,284万7千円

【人件費】 110億460万3千円

対前年比 +4億7,369万6千円 +4.5%

一般職員給与費 +4億7,333万1千円 +4.7%

うち 本給	+3億8,487万2千円	+6.9%
期末勤勉手当	+1億5,846万8千円	+8.7%
地域手当	+8,531万4千円	+4,822.7%
退職手当	▲2億8,361万8千円	▲99.2%

【扶助費】 133億4,677万7千円

対前年比 +7億9,942万4千円 +6.4%

児童手当支給事業	21億円(+4億1,100万円、+24.3%)
障害者介護給付等事業	38億6,000万円(+2億2,000万円、+6.0%)
特定教育・保育施設型給付事業	30億円(+1億7,500万円、+6.2%)
各種扶助事業(生活保護費)	19億円(▲1億2,000万円、▲5.9%)

【公債費】 55億7,146万7千円

対前年比 ▲1億1,890万8千円 ▲2.1%

投資的経費の状況

◆投資的経費は、対前年度比 +32億1,790万8千円、59.1%の増で、
総額 86億5,916万5千円

【主な事業】

高向小俣線ほか1線整備事業	1,464,900千円
中心市街地再生事業	1,133,310千円
いせ市民活動センター改修事業	799,480千円
郷土資料館整備事業	680,000千円
明野小学校給食室整備事業	459,072千円
中学校長寿命化改修事業	396,610千円
排水機・排水機場維持管理経費(機能更新) ※1	322,024千円
消防自動車購入事業	272,976千円
河川改良事業	257,900千円
図書館運営経費	250,000千円
道路側溝等改良事業	235,000千円
体育施設整備事業	160,000千円
備蓄倉庫等整備事業	101,500千円
小俣小学校給食室整備事業	29,000千円

※1 農林水産業費、及び、土木費の排水機等の機能更新事業

繰出金の状況

◆特別会計、企業会計に対する繰出金は、対前年度比 +1億329万9千円、1.2%の増で、総額 85億3,506万8千円

国民健康保険特別会計	9億197万6千円 (+17万円、+0.0%)
後期高齢者医療特別会計	22億17万6千円 (+1,548万9千円、+0.7%)
介護保険特別会計	23億9,062万5千円 (+3,662万9千円、+1.6%)
病院事業会計	9億4,070万円 (+2,004万5千円、+2.2%)
下水道事業会計	20億5,000万円 (+2,000万円、+1.0%)

財政調整基金の状況

◆一般財源不足額に対して、財政調整基金37億円を繰入予定
令和6年度当初予算における財政調整基金繰入金の予算計上額は、37億7,000万円
※R6年度末財政調整基金残高見込み 75億497万9千円
※R7年度末財政調整基金残高見込み 38億3,395万8千円

R6 補正予算

一般会計 10号補正状況

補正前 581億 834万5千円

補正額 ▲ 2億1,533万1千円

補正後 578億9,301万4千円

○ 通常 of 最終的な計数整理に伴う補正予算

○ 国補正予算(第1号)に係る事業費追加

農業用排水路整備、地籍調査、橋梁・公園長寿命化、
岡本吹上線改良事業、住宅・建築物耐震化 等

○ 計数整理等に伴う基金繰入れの減額

財政調整基金繰入金 ▲14億938万3千円